

概要

e² studio RL78 Smart Configurator プラグイン V1.0.1, RL78 スマート・コンフィグレータ V1.0.1 を Web 公開します。

1. 製品の特長

スマート・コンフィグレータは、「ソフトウェアを自由に組み合わせられる」をコンセプトとしたユーティリティです。静電容量タッチセンサのミドルウェアのインポート、ドライバコード生成、端子設定の3つの機能で、お客様のシステムへのルネサス製ドライバの組み込みを容易にします。

- ▶ インテリジェントな ELCL, SMS のソフトウェア作成を簡単に設計可能

SNOOZE モード・シーケンサ(SMS)の起動トリガの選択や使用動作ブロックの組み合わせを、ロジック&イベント・リンク・コントローラ (ELCL) では、ロジック機能を GUI 設定することが可能です。

- ▶ 静電容量タッチセンサなどのミドルウェアをインポート

RL78/G23 向けに提供するソフトウェア・プラットフォームである RL78 Software Integration System モジュールをインポートし、さらに端子などの設定が変更可能です。また、ドライバコード生成との併用もできます。

- ## ▶ ドライバコード生成

周辺機能を GUI 上で設定し、設定内容に応じたドライバコードが生成されます。周辺機能の設定誤りのチェック、チャンネルの変更にも対応しています。

- 端子設定

端子配置図や端子配置表で兼用端子の競合について確認、解決することができます。また、競合発生時も端子割り当て先変更ボタンで割り当て先を自動変更し、ワンクリックで競合を解決します。

SmartConfigurator

端子設定

クロック設定

ソフトウェア管理ビュー

コンポーネント

- フィルタ入力
- スタートアップ
 - ジェネリック
 - r_bsp
- ドライバ
 - タイマ
 - Config_TAU0_0
- ロジック & イベント・リンク・コントローラ
 - Config_ELCL_ButtonDebounceControl
- A/D コンバータ
 - Config_ADC
- SNOOZEモード・シーケンサ
 - Config_SMS
- 通信
 - Config_CS20
 - Config_IICA0
 - Config_UART0

BSP

プロパティ

名前	値
Configurations	Enable (use BSP startup)
Start up select	Enable (use BSP startup)
Control of invalid memory access detection	Disable
RAM guard space (GRAM-1)	Disabled
Guard of control registers of port function(GP0F)	Disabled
Guard of registers of interrupt function(GINT)	Disabled
Guard of control registers of clock control function	Disabled
Data flash access control (DF-LEN)	Disables
Initialization of peripheral functions by Code Gen	Enable
Transfer check enable	Enable
Setting for starting the high-speed on-chip osc	High-speed
Enable user warm start callback (PRE)	Unused
Enable user warm start callback (POST)	Unused
User warm start callback function name (PRE)	pre_warmstart_pre_function
User warm start callback function name (POST)	pre_warmstart_post_function

ドライバコード生成

駆動モード設定
☒ シングル駆動モード ☐ 連続駆動モード

データ・イベント具足設定
☒ 駆動 ☐ イベント

データ駆動方向設定
☒ L5B ☐ MSB

データ伝達タイミング設定
 (1) 両端データ駆動方向がMSBの場合

例 タイプ1 タイプ2

例 タイプ3 タイプ4

駆動レート設定
 ボーレート: 153600 (bps) (実測の値: 153604.14)

2. サポート MCU

RL78 ファミリ : RL78/G23 グループ

3. 動作環境

[ツール製品\(最新バージョン\)の動作環境 | Renesas](#)

4. アップデート方法

ご使用の対象製品によってアップデート方法が異なります。

詳細は以下をご参照ください。なお、いずれも無償でアップデートできます。

4.1 e² studio を使用している場合

e² studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法" をご参照ください。(4 月 13 日掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/e-studio>

4/13 号 RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0685JJ0100

【バージョンアップ】統合開発環境 e² studio 2021-04

なお、e² studio をアップデートすることで、RL78 Smart Configurator プラグインもアップデートできます。

4.2 CS+を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (a) 以下の URL から、RL78 スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールする。

(4 月 13 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/smart-configurator>

RL78 スマート・コンフィグレータ V1.0.1

CS+用 RL78 デバイス依存情報 V8.05.01 をインストールしていない場合は、以下 URL を参照しアップデートしてください。

【リビジョンアップ】CS+用 RL78 デバイス依存情報 V8.05.01

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0648>

- (b) スタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。(4 月 13 日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

5. ドキュメントのご案内

スマート・コンフィグレータの WEB に各種ドキュメントを掲載しております

<https://www.renesas.com/smart-configurator>

・RL78 スマート・コンフィグレータ ユーザーガイド：CS+編 (R20AN0580)

スタンドアロン版スマート・コンフィグレータ(RL78 スマート・コンフィグレータ)は、「RL78 用スマート・コンフィグレータ通信プラグイン」をインストールすることで統合開発環境 CS+と連携して動作します。

・RL78 スマート・コンフィグレータ ユーザーガイド：e² studio 編 (R20AN0579)

e² studio RL78 スマート・コンフィグレータプラグインは e² studio 2021-04 以降をインストールしてください。プロジェクト作成時にスマート・コンフィグレータを設定しますと動作します。

・RL78 スマート・コンフィグレータ ユーザーガイド：IAREW 編 (R20AN0581)

スタンドアロン版スマート・コンフィグレータ(RL78 スマート・コンフィグレータ)で出力したソースファイルを IAREW に登録して動作します

・スマート・コンフィグレータ ユーザーズガイド：RL78 API リファレンス編 (R20UT4852)

RL78 スマート・コンフィグレータが出力する関数の使い方について説明しています

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2021.04.13	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。